

社長	この文章を作った気持ちとして、光羅に令和になるけど、どう思う？と聞いた時に、「興味が無い」と、答えました。3代目の社長をやる人が、日本国の元号に興味がないと言われて、パンチを打たれた思いでしたが、黙っていました。実際に会社経営するとすると、その国を知らない、経営が出来ません。どうやって、この方に教えればいいのかと思いながら、この文章をまとめました。光羅にこの文章をメールで送ろうと思っています。若くて、興味がなくても、一度読んだものは、頭に残ると思います。それが大事だと思います。それが、成長しなさいと言わなくても、自然と成長することになります。皆様で共有した時間というのは、かけがえのない、消すことは出来ない。それが一つの礎になって、人間形成をしていくという意味です。私の愛が、子供、孫、子子孫孫伝わっていくという意味です。光羅が将来、日本国の元号を訳して、皆様に発表し、伝えている姿を楽しみにしながら、この文章を作りました。これから、皆様で、新しい未来を作って行きましょう。
専務	私が初めて日本に来た時は、平成2年でした。平成とは何なのか、日本の文化に触れてなかったので、解りませんでした。しばらく経ってから、元号の意味がわかりました。世界中、何カ所か王室がありますが、これだけの歴史がある王室は、日本が一番長いらしいです。これだけ意味のある元号というものがあることも、とても素晴らしいことだと思います。日本に来て、日本の文化に触れることは、私の運なのだと思います。これから、令和の時代、どのようになるかは、自分達がどういう行いをするかで、決まると思います。時代が良い方向に行けるように、会社が良い方向に行けるように、一人一人が、瞬間瞬間を、しっかりとした行いをして欲しいと思います。私も頑張りたいと思います。
K 役員	全ての人に、心から敬い、感謝の気持ちを忘れずに、自分に満足せず、皆様に満足して頂ける自分になりたいと、思います。
Y 部長	今まで以上に、誠実に、人を敬って、感謝の気持ちをいつも忘れずに、頑張りたいと思います。社長、専務がこのように、日本のこと、天皇陛下のことを、日本人以上に愛してくれることに、本当に感謝します。お二人の下で、働けることに本当に感謝しております。
A 監督	令和に入っても、皆様と心と力を合わせて、何があっても前向きに、良いことを思って、会社の為に頑張りたいと思います。
I さん	令和元年、元気に健やかに、頑張りたいと思います。
E さん	新しい年になり、気持ちも新たに、頑張りたいと思います。
M さん	令和という響きが、すごく優しい感じがします。また、新しい気持ちで、良いことを思って、皆様と共に、頑張りたいと思います。
M さん	平成から令和に変わったので、皆様で頑張って行きましょう。
K さん	昭和から平成に変わった時は、暗いイメージだったのですが、令和に変わり、今の天皇と同じ年齢ということもあり、私の時代が来た！と、ワクワクし、嬉しい気持ちです。会社にとって、私がお役に立てればと、思っております。
G さん	新元号、令和も、一生懸命頑張りたいと思います。
M さん	常に、良い事だけを思い、周りの方々を敬いながら、頑張りたいと思います。
O さん	皆様と共に、また、精進して頑張りたいと思います。
U さん	これからも頑張りたいと思います。
N さん	元号は、きっと、もう一度くらいは、変わるんじゃないかと、思います。会社で、仕事を出来る事に感謝をして、礼をもって、皆様と和んで、働けたらいいなと、思います。
S さん	これからも頑張りたいと思います。
T さん	生まれてから、初めて元号が変わったので、このように変わったのだと、この資料を通して学べたので、令和の時代も、頑張れるようにしたいです。
S さん	令和と共に、自分も1つ歳を取ったので、穏やかに出来るように、頑張りたいと思います。
H さん	これからもいろいろと覚えて、頑張りたいと思います。
K さん	初めて元号が変わり、未だに令和という言葉に慣れないのですが、感謝の気持ちと、礼を忘れずに頑張りたいと思います。
N さん	中庸の精神を持って、人を敬い、感謝をし、礼を持って、仕事をして行きたいと、思います。
O さん	自分の立場をわきまえて、頑張りたいと思います。
T さん	歳を重ねてきても、また新しい年は、いいものだと思います。皆様の補佐を出来るように、これからも頑張ります。
T さん	平成から、令和に変わりましたので、この会社で、満足出来るお仕事が出来るように、頑張りたいと思います。
U さん	もう一度、初心に戻って、感謝、敬い、礼をもって、頑張りたいと思います。
H さん	これからも、和を大切にして、皆様と頑張って行きたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。
S さん	言葉使いと、態度を気をつけながら、感謝と礼をもって、頑張りたいと思います。
K さん	新しい元号が決まりまして、これから明るい未来が開けて行きそうな気がしました。私自身も、この会社自身も、2代、3代目の社長が生まれることになるということで、とても明るい光が差してきたような、気が致します。
H さん	平成から令和という、素晴らしい元号に変わり、改めて、もう一度、考え方をゼロに戻して、皆様を、敬い感謝し、仕事をして行きたいと、思います。
F さん	社長が、日本という国を愛して下さり、今日、このように解りやすく、令和という新しい時代の説明をして下さり、ありがとうございます。今一度、感謝と、敬い、礼節を重んじ、自己教育を、将来の目標として行きたいと思っております。
O さん	国も新しく、令和になったので、自分も心を一新して、まずは、自分の周りの人に優しく、敬い、感謝し、礼をもって、平和的なお付き合いをしたいと、思います。
S さん	人への優しさを、まず第一に考えながら、私自身も優しい気持ちで、改めてリセットしようと思っておりますので、宜しくお願い致します。